

広 報

さかき

2006 JANUARY

1

町花 ばら

No.346

平成18年1月

迎春

千曲川の輝き

川面に映える新年の御来光

今月号より、合併50周年記念誌「さかきふるさと100選」に掲載された町の景勝地、名木、史跡などを、別の視点から紹介していきます。

今回は「千曲川」です。



信濃村上氏フォーラム

歴史上における村上義清・信濃村上氏の活躍や役割について、町民の皆さんと共に掘下げ、ふるさと坂城をより深く知るための機会として開催されました。1日目にはフォーラムが、2日目には村上氏ゆかりの地を訪ねる町内散策会が行われました。



バラ・ドリーム展 バラの香りに誘われて

一輪挿し用の切りバラや、バラの鉢植などの作品が展示されました。併せて、バラの病害虫防除講座、バラの挿し木教室、フラワーアレンジメント教室も開かれ、2日間を通して600人が参加。町内外に「バラのまちなみ」をアピールしました。



和平国際交流村

和平公園キャンプ場において、坂城中学校生徒と海外10カ国からの参加者が、交流を通して互いの文化を学びました。レクリエーションや、夕食づくり、キャンプファイヤーなどを行い、楽しみながら異文化体験に挑戦しました。



広中平祐先生講演会・邦楽鑑賞会

世界的な数学者で、創造学園大学学園長を務める広中平祐先生の講演「学ぶことのよろこび」と、同学園の小池大哲先生、宮下伸先生による邦楽の演奏が行われました。坂城中学校生徒と町内3小学校の6年生及び保護者の皆さんが参加しました。

新たな息吹

まちづくり『さかきルネッサンス』

合併50周年を迎えた坂城町。先人たちが築き上げた合併の枠組みが、今日の特色あるまちづくりへと繋がっています。

個性溢れる自律のまちとして、次の50年、100年へ向け、更に大きく飛躍していくための取り組みとして「坂城ルネッサンス」をキーワードに各種事業を開催しました。町の歴史をひもとき、自然・文化に思いを馳せ、今日へと引き継がれてきた先人の英知と、ふるさと坂城の素晴らしさを改めて見つめ直すこと、それが「坂城ルネッサンス」のテーマです。

一連の50周年記念事業を振り返り、さまざまな立場の方々からお話をいただきました。



トンネルの中の お食事会

ホワイトアスパラやねぎみ大根をはじめとした地元の食材を使用し、プロの料理人と地域の女性たちが協力して作った料理を、五里ヶ峰横坑作業トンネル内にて試食するという、趣向を凝らしたお食事会が開かれました。

町内50人の皆さんが参加し、坂城の味を再発見すると共に、アンケートによって、農と食の新たな可能性についてご提案いただきました。

主な合併50周年記念事業

平成17年4月～

花と緑のまちづくり事業

5月30日

広中平祐さん講演会、小池大哲さん・宮下伸さん邦楽演奏会

6月4日、5日

バラ・ドリーム展

6月24日～8月28日

「刀匠宮入行平と宮入一門展
～その真髄をさぐる～」

8月2日、3日

和平国際交流村

9月2日～10月30日

「古代の祈り・願い」

10月1日

統合南条保育園開園

10月1日

「坂木宿 ふるさと歴史館」開館

10月6日

自分史いきいき交流会

10月20日～23日

さかきテクノプロジェクト2005

10月21日

50周年記念式典 記念講演
(講師：名誉町民・鈴木敏文さん)

10月21日

「さかきふるさと100選」「公民館報ふるさと探訪」発刊

11月3日～12月25日

「長野の赤羽刀／人間国宝宮入行平
遺品寄贈記念展」

11月12日、13日

信濃村上氏フォーラム

12月1日

トンネルの中のお食事会

平成18年2月(予定)

タイムカプセル設置



「坂木宿 ふるさと 歴史館」開館

立町通りの「旧春日邸」が、信濃村上氏や北国街道坂木宿関係の歴史展示館として生まれ変わりました。村上義清の活躍が描かれた「川中島合戦図屏風(紀州本)」の複製ほか、郷土の歴史に関する史料などが展示されています。



さかきテクノ プロジェクト2005



合併50周年記念誌 の発刊

町の景勝地、史跡、名木や、20世紀の坂城町を写真で紹介する「さかきふるさと100選」と、約10年間にわたり公民館報に掲載されてきた「ふるさと探訪」を1冊にまとめた「公民館報ふるさと探訪」が発刊されました。



鉄の展示館特別展

宮入一門の作品を一堂に展示する「刀匠宮入行平と宮入一門展」、北日名経塚と南条地籍青木下遺跡の出土品を展示する「古代の祈り・願い」、そして「長野の赤羽刀／人間国宝宮入行平遺品寄贈記念展」と、3つの特別展が開催されました。



安澤和子さん(中之条)

信濃村上氏フォーラム

参加者

歴史に触れる

喜びを知る

坂城町に住み始めてから「一度は葛尾城跡に登りたい」と思っていたのですが、登る機会に恵まれず、今回の町内散策会に参加させていただいて、ようやく念願が叶いました。山道を歩きながら、フォーラムのコーディネーターである笹本先生から葛尾城についてのお話を伺えて、まさに歴史のロマンを実感できる素敵な体験でしたね。今まで葛尾城跡や村上義清についての歴史をあまり知らなかったのですが、フォーラムに参加したことで、地域の歴史をもっと知りたいという思いが強くなりました。さかきルネッサンスの今後の展開に期待しています。



西澤久與さん(入横尾)

薔薇人の会

花を愛し

町を愛する

入横尾地区のごみ収集所の脇にバラを植えたんですが、なかなか上手に咲かなくて。それで勉強しようと思い、薔薇人の会に入会しました。会の作業に参加してみると、それまでは何気なく「きれいだな」と思っていた「さかき千曲川バラ公園」のバラも、地道な手入れの結果なんだということが分かりました。今年、バラ公園が拡張されるといふことで、とても嬉しいですね。素敵な公園ですから多くの人に見てもらいたいですね。バラ公園だけでなく、町を花いっぱいにしていくようにこれからも花を育てていこうと思っています。



嶋田秀樹さん(四ツ屋)

坂城中学校教頭

出会い続ける

学び続ける

世界的数学者の広中平祐先生講演会、和乎国際交流村、信濃村上氏フォーラムなど、児童・生徒が参加するイベントがたくさんありました。その中で子どもたちが素晴らしい知識や経験を持つ人たちと出会えたということが最も大きな成果です。人との出会いの中でさまざまなことを学んでいける環境がベストだと思います。今後もそういった「人との出会い」を子どもたちに提供していきたいですね。さかきルネッサンス事業を通して得られた経験を、単なる「点」としてではなく、連鎖と続いていく「線」として紡いでいかなければなりませんから。



鈴木京子さん(上五明)

鉄の展示館スタッフ

素晴らしき町を

再発見する感動

鉄の展示館で開催された特別展「古代の祈り・願い」では、私自身、青木下遺跡の出土品を見て「すごい技術だな」と驚いたんです。「ものづくりのまち坂城」の原点がそこにあるような気がして、とても感動しました。鉄の展示館の特別展だけでなく「信濃村上氏フォーラム」の開催や「坂本宿 ふるさと歴史館」のオープンなど、町の歴史を改めて知る機会が増えたのはいいことです。地元の人には地域の魅力を再発見し、町外には坂城の面白さを発信できる、そういった活動のお手伝いをこれからもしていけたらいいなと思っています。



西澤民雄さん(金井)

坂城ルネッサンスふるさと100選編集委員長

知ってほしい

ふるさとの魅力

合併50周年記念誌「さかきふるさと100選」「公民館報ふるさと探訪」の編集に携わりました。坂城町の素晴らしい自然や歴史を町内外の皆さんに知ってもらい、紙面で紹介した場所を実際に訪れてもらいたいという思いを込めて作成しました。先人たちが力強く郷土を切り開いてきた姿や、発展を続ける町の現状を把握し、未来への思いを新たにするために役立てればと思います。本誌で紹介した里山トレッキングコースの整備もボランティアの皆さんと共に続けていきますので、自身の目と足で郷土の姿を実感してもらいたいですね。

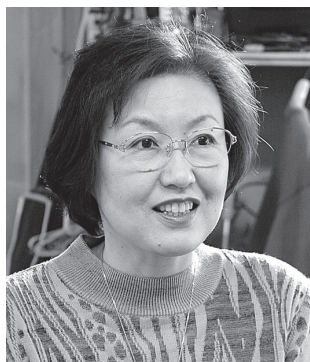
特集：まちづくり「坂城ルネッサンス」



飯島興さん（上五明）
信濃村上氏フォーラム
参加者

まちづくりの
情熱を集め

「信濃村上氏フォーラム」に参加して、改めて郷土の歴史、特に村上義清という素晴らしい先人について学べてよかったです。坂城の歴史を見直して町民としての誇りを持つことは、まちを活気づけ、自律の道を歩んでいく上での原動力にもなると思います。私も、町民として、上五明区長として、「長持ちの会」の会長として、できる限りのことはしていくつもりですが、私だけでなく、町を元気にしたいと思っている人はたくさんいます。一連の50周年記念イベントは、皆のそんな情熱を結集させることにも役立ったのではないのでしょうか。



中澤恵子さん（立町）
たんぼ若妻会
にぎわい実行委員会

美しい楽しい
温かい町

坂城駅周辺に住んでいる女性約10人で「たんぼ若妻会」という会を作って、駅周辺に花のプランタを置いたり、駅の花壇の世話をしたりしています。にぎわい実行委員会でも同じようにフラワーポットを置いているんですが、今年度は合併50周年ということで、会員以外の方にも手伝ってもらって、今まで以上の規模で活動できました。昨年10月には、立町に「坂木宿ふるさと歴史館」もできましたし、これでもっと中心市街地が活性化するといいですね。私も坂木宿のことなど勉強して、観光にきた人に町の紹介ができるぐらいになればと思っています。



山崎忠承さん（金井）
坂城町商工会工業部会長

次なる世代へ
伝えるものは

町合併50周年を迎えて、我々町内の企業も世代交代の時期を迎えるなど、節目に立っています。職人が培ってきたノウハウを次の世代に伝え、また、新たに起業しようという人を増やさなければ、今後の発展はありません。現状では、住工混在の問題などクリアしなければならぬ壁が多く、起業しようという若手が出てきにくい。そういう問題を解消するため、行政と共に活動していきたいです。また、昨年開催した「ロボット教室」のように、子どもたちにものづくりの楽しさを知ってもらえるような取り組みも、さらに続けていきたいですね。



西澤嘉子さん（北日名）
農村女性ネットワーク
さかき

伝統と先鋭の
味をひとつに

「トネルの中のお食事会」を開催して、私たちネットワークの会員もシェフからいろいろ教わりながら、料理を考えて提供したんです。こういう試みは初めてでしたからとても興味がありましたし、私たちだけでは思いつかないようなアイデアをシェフから教えてもらえて、とても勉強になりました。今回のような新しい試みと、昔から伝わる味を融合させながら、今後地産地消をコンセプトに新しい坂城の味を作っていきたいですね。食えることは誰もが好きですから、味という面で坂城をPRして、町をもっと活気づけられるようにがんばります。



高橋功さん（大宮）
坂城町国際交流協会会長

人の絆は
継続により強く

昨年は「和平国際交流村」や、上海復旦大学との交流など、協会の活動の場がとて多い年でした。手探り状態で進んできた協会ですが、今では具体的な活動ができるようになってきています。また、坂城町は国際交流に関して「行政はここまで」「民間はここまで」という極端な分担意識がなく、互いに一体となって活動しているので、私たちとしてもとてもやりやすいです。国際交流は一過性のイベントではなく、継続していくことが大切です。今後も更に交流の輪を広げていけるよう、合併50周年を契機に次の段階へステップアップしたいですね。

自律のまちづくりGOGO機構 「第2期政策提言書」を町長に提出

自律のまちづくりGOGO機構は、坂城町の自律に向けて、町民・企業及び行政がそれぞれの立場で行っていかねばならないことなどを検討し、町（行政）に政策として提言するために、平成15年12月から活動を進めています。

今回の第2期政策提言は、平成16年9月の第1期政策提言に続くもので、「福祉」「行政」の分野について、全体会議を含め100時間に及ぶ討議を経てまとめられ11月28日に町長に提出されました。

以下、提言の概要についてお知らせします。なお、GOGO機構の政策提言書の全文は、町のホームページ（<http://www.town.sakaki.nagano.jp/>）に掲載していますのでご覧ください。

GOGO機構の政策提言について

▶政策提言の性格

自律のまちづくりを目指すとき、主役である町民一人ひとりが自分の身近な場面で無理なくできるところからまちづくりに参加し、行政においては、町民の声に耳を傾け、互いにパートナーとして手を携えて町をつくっていくことが、大変重要であると考えます。

GOGO機構の政策提言は行政に提出して終わるものではなく、そこから始まるものであり、その内容は、すぐに取り組めるものから、具体化に向けて更に議論が必要なものまでさまざまです。

したがって、行政においては、可能なものから手をつけ、町民においては、できるところから協力していくことが大切だと思います。

また、それぞれの方策は、行政が行うもの、町民が行うもの、協働で行っていくものなど、そのすべてが「政策提言」であり、政策提言については「～します。進めます」といった表現で表されているところもあります。

▶政策提言がまとめられるまで

GOGO機構における提言テーマの選定は、委員自らの討議の中から、町の自律に向けた課題や問題点を洗い出すという、いわゆる白紙の状態から協議を進め、まず、取り組むべきテーマとして「産業」「環境」「教育」「福祉」「行政」の5つの分野を決定しました。

そして、まず第1期のテーマとして、「産業」「環境」「教育」の3つについて平成16年9月に第1期政策提言として提出しました。

第1期政策提言：産 業 農工商の融合を図り新たなサービスを創出する
環 境 心地よい生活環境を構築する
教 育 世代間交流を通し住みよい地域を形成する

その後、「福祉」「行政」の2つのテーマについて、平成17年1月から部会を立ち上げ、第1期の反省を踏まえながら、多くの勉強会や討議を重ね、今回の第2期政策提言をまとめました。

第2期政策提言：福 祉 みんなで支え合う安心と和みと生きがい
行 政 共に連携した地域社会の創出に向けて

福祉部会の政策提言

出生率や高齢化率といった数字で裏付けられているように、予想以上の速さで少子高齢化の波が押し寄せています。このような現実直面して、「今を生きる私たち」と「未来を生きる子どもたち」のために、私たちは何をしなければならないのでしょうか。

福祉部会では「今、私たちに出来ることは何か」を視点に、地域における子育てと高齢者福祉について、現場に携わっている方々の声を聞きながら勉強を進めてきました。

坂城に生まれ、坂城に移り、坂城に暮らす。

そして、喜びを感じながら、満ち足りた人生を送ることができる。

そんな地域社会でありたいという願いのもとに、話し合いを進めました。

提言のテーマ

みんなで支えあう
安心と和みと
生きがい

バランスと
ハーモニーの
実現に向けて
(子育て支援)

地域でできる子育て支援

企業・職場での取り組み

行政の積極的支援

「支え合い」と
「生きがい」を
実感するために
(高齢者福祉)

わかりやすい情報提供

福祉ボランティアのネットワークづくり

地域の活性化とコミュニケーションの場づくり

A.子育て支援 「バランス」と「ハーモニー」の実現に向けて

①地域でできる子育て支援

いま改めて、地域で子どもを育てることの大切さを認め合いながら、既存の施設や組織を活用したネットワークを築き、情報交換の場の創設や新たな参画を促すようなPRなど、子育て支援の充実を図ります。また、経験豊富な高齢者の参加にもつなげていきます。

②企業・職場での取り組み

健全な親子関係を築き、子育てを社会全体で支援するため、「ものづくりの町」坂城の企業として、ノー残業デーや育児休業制度の積極的導入、出産・育児後の再雇用制度など、働く町として、雇用イコール労働力の安定確保といった視点で環境整備を推進します。

③行政の積極的支援

皆が協働して支え合う地域社会を築き、今の子どもたちに引き継ぐために、行政がその牽引役として、地域サポーター制度の設立に向けた検討や、安心して子どもを預けられる仕組みづくりを探ると共に、乳幼児医療費の対象拡大や保育料の軽減など、経済的支援施策の充実について研究を進めます。

B.高齢者福祉 「支え合い」と「生きがい」を実感するために

①わかりやすい情報提供

老人保健、高齢者介護など、行政には一通りの受け入れ態勢が整備されていますが、サービスを受ける側は、必要に迫られなければ関心を持ってないのも現実です。

困った時やいざという時に知りたい情報をまとめた「緊急ガイド」の作成や、有線放送や広報誌、ホームページなどを利用した情報提供や相談体制の充実を提言します。

②福祉ボランティアのネットワークづくり

各地で起きた災害の復興などで、ボランティアが活躍している様子が伝えられています。

高齢者支援の担い手を確保し、高齢者（中高年）自らが居場所や生きがいを見出すため、今ある仕組みの活用やボランティア講座の開設、有償ボランティアや地域通貨などを研究する組織を立ち上げながら、ボランティアネットワークの構築を提案します。



③地域の活性化とコミュニケーションの場づくり

坂城でも近隣の関係が希薄になりつつあり、昔から続いていた行事に人が集まらなくなるなど、時代の変化の波が押し寄せています。

その一方で、地域の特性を活かしながら、生きがいとなるような活発な活動も報告されています。

コミュニティ活動を積極的にPRし周知を図ると共に、地域団体の情報交換の場として「地域を知る会」の設立を提言します。

▶ 討議を終えて

話し合いを進めていく中で、福祉の分野には専門的知識や資格などが必要な場合があり、途方に暮れたときもありましたが、後半になって「地域力と家庭力」の話し合いになったとき、小網区の婦人会を卒業した女性を中心の「ときわ会」の活動や、壮年男性が頑張っている北日名の文化活動、そして将来のNPO化を目指して活発な活動を展開している「上平を元気にする会」などの事例発表があり、「坂城の高齢者もなかなか元気だ!」という思いを強くしました。

福祉という問題に取り組んでいく場合に、ボランティアの存在は欠かすことができませんし、その性質が「自主性・社会性・無償性・創造性」の4つの柱であるということ、ボランティア活動を支える「心」の在り方が何よりも大切であることも、この話し合いの中から学ぶことができました。

1～2年では成果が出ないでしょうが、10年後、20年後を見据えて、「心」を育むことへ力を入れていくことが、「福祉」充実への近道になると思います。

また、話し合いを進めていく中で、夫婦・親子といえども、同じ屋根の下に暮らすだけでは「同居」に過ぎず、「家族」になるためには、お互いの考えや個性を認め合いながら共に暮らす努力が必要ではないか、といった考え方も出されました。

「家族」の問題についてはプライバシーに関することであり、これ以上の話し合いには至りませんでした。が、本提言をご覧いただきながら、家庭内での意識付けやきっかけになれば幸いです。

行政部会の政策提言

自律のまちづくりに取り組むうえで、行政改革は避けて通ることのできない重要な課題であり、狭い意味で役場の体質改善を求める意見も多く出されました。

しかし、その一方において「役場の改革もそうだが、自分たちでできることは自分たちでやるべきじゃないか」といった意見や方向に進んでいきました。

行ったり来たり、同じ討論を何度も繰り返したりと、時間はかかりましたが、時には大きな声も出る熱い議論が行われました。

ごくごく断片的な部分にしか目が届かず、議論が足りない部分も多々あると思いますが、討議の中に「自律のまちづくり」の一つの姿がはっきりと見えました。

この提言が多くの皆さんの目にとまり議論を醸し、広く町政に反映されることを期待してやみません。



A. 住民自治とコミュニティ

① 自治区と町(行政)の在り方

自治区への未加入や飛び地、入り乱れなど、住民自治の運営を進めていく上で生じているさまざまな問題を解決するために、地域においては、町民一人ひとりがそれぞれの立場でできることを皆で話し合う場を作り、行政においては、地域に対する情報の開示や、話し合い等、相互の連携がスムーズに行われる仕組みづくりが必要です。

②コミュニティの醸成と自治区間の連携

自分たちにできる事は自分たちで行うといった「自治意識」を確認する機会を設け、地域内にあるルールを共有し、自治を維持する手法として明文化も大切です。

コミュニティ再生の第一歩として、自治の単位として自治区間のエリアを明らかにすると共に、そのための行政における適切な指導・助言も必要です。

③公平なサービスの提供と自治区の位置付け

公平な行政サービスの提供に向けて、行政としての区割りである「行政区」を示し、自治区へ協力を求めると共に、自治区の位置付けを明確にすることが重要です。

B.行財政改革

①わかりやすい説明と情報提供

町が行う事業について、目的・必要性・効果などを政策評価に基づきながら、町民に納得のいくように説明することが開かれた行政の第一歩です。

町民の不公平感や不満を解消する為に、全庁体制での滞納整理の取り組みや、民間サービスに学ぶ職員の資質向上、例規集を自由に見られる仕組みづくりなどを提案します。

②町民が参加し易い仕組みづくり

町民との協働による自律のまちづくりに向けて、行政からの積極的な情報開示や見易い広報紙の編集、町民の意見を広く聞くことのできる仕組みが必要です。

また、多くの町民が「議会」に関心が持てるよう、議会全般の有線テレビによる放映や、夜間・休日の開催などの工夫も必要です。

③行政の意識改革

協働に向けた第一歩として、行政内部の意識を変えていくことが何より重要です。そのために、事務処理のマニュアル化や条例・規則の見直しによる事務作業の効率化、企業への職員派遣や民間研修の積極的な活用による意識改革と共に、人員や機構の見直し、縦割りの是正などの組織改革を提案します。

④町民の意識改革

町の財政事情は決して他人事でなく、やがて町民である自分たちに跳ね返ってきます。私たち町民の側にあっても、地域や町民自らが取り組めるものを確認し合いながら、共通の認識にたつてまちづくりを進めることが、これからの協働のあるべき姿と考えます。

C.安全・防犯体制の強化

①防犯・安全体制の強化

安全な地域社会を維持していくために、町民・企業・行政の連携した「地域づくり」が重要です。防犯の基本である暗い道の解消や、実態に即した「安全の家」の見直し、地域における防犯体制の強化と行政のリーダーシップを提案します。

②みんなで築く防災のまちづくり

大きな災害時に、復旧の要は地域住民の支え合いやボランティア活動です。

近年、ボランティア機運も高まる中で、困った時に互いに助け合う仕組みづくりが大切です。

また、有事を想定した、マニュアルの作成や防災姉妹都市の提携、消防団の更なる充実も被害を最小限に抑える有効な手段と考えます。

▶ 討議を終えて

議論が始まった当初、「住民自治・コミュニティ」は序章のように受け止め、「行財政改革」が最大の関心事であり、事実、最も多くの時間を費やし議論したテーマでしたが、3つのテーマに対する討議を終え議論を総括してみると、全てのテーマは相互に関連していることに気がつきました。

例えば、地域の防災・防犯力を高めていくためには、自治区がしっかり機能していなければなりませんし、行財政改革を進め適切な行政サービスを提供するために、よりよい地域社会を構築していくためには、行財政改革を重点的に推し進めるだけでなく、住民自治を確立すること、そして、その基盤となる自治区の改革を推し進めることが何よりも大切です。

今こそ行政が強いリーダーシップを発揮し、自治体の中の小さな自治区の重要性を再確認し、自治区の基盤強化に向けて早急に取り組むべきではないでしょうか。

今回の政策提言が、みんなが協力し合いながら「まちづくり」に取り組んでいくきっかけ＝第一歩となることを強く望みます。

平成18年度の町県民税が変わります

法律の改正により、平成18年度町県民税が次のように改正されました。

1 老年者の改正

①公的年金等に対する雑所得の計算方法が変わります。

65歳以上の方に対して上乗せされている措置が廃止され、公的年金控除額の最低保障額が140万円から120万円に引き下げられます。

公的年金等の所得の簡易計算表

【公的年金等所得（雑所得）＝公的年金等の収入金額×割合－控除額】

年齢	公的年金等の収入合計	改正前		改正後	
		割合	控除額	割合	控除額
65歳未満	0円～1,299,999円	100%	700,000円	改正なし	
	1,300,000円～4,099,999円	75%	375,000円		
	4,100,000円～7,699,999円	85%	785,000円		
	7,700,000円以上	95%	1,555,000円		
65歳以上	0円～1,299,999円	100%	1,400,000円	100%	※1,200,000円
	1,300,000円～2,599,999円				
	2,600,000円～3,299,999円	75%	750,000円	75%	375,000円
	3,300,000円～4,099,999円				
	4,100,000円～4,599,999円				
	4,600,000円～7,699,999円	85%	1,210,000円	85%	785,000円
	7,700,000円～8,199,999円				
	8,200,000円以上	95%	2,030,000円	95%	1,555,000円

※1,200,000円＝700,000円（基本保障額）＋500,000円（老年者特別加算）

②老年者控除が廃止されます。

65歳以上の方に適用されていた老年者控除（住民税48万円、所得税50万円）が廃止されます。

③65歳以上の方に対する住民税の非課税措置が廃止されます。

65歳以上の方で、前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する非課税措置が、平成18年度分住民税から段階的に廃止されます。

平成17年1月1日において65歳に達していた方で、前年中の合計所得金額が125万円以下の方の均等割額・所得割額が平成18年度分は2/3、平成19年度分は1/3減額されます。

2 その他の改正

①夫と生計を一にする妻の均等割が全額課税されます。

均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻に対する均等割が全額（町民税3,000円・県民税1,000円）課税されます。（扶養されていても所得が28万円（給与収入金額93万円）を超える方に均等割が課税されます。）

②定率減税が縮減されます。

定率減税が2分の1に縮減され、平成18年度町県民税・平成18年分所得税から適用されます。

	改正前		改正後	
	率	限度額	率	限度額
町県民税	15%	40,000円	7.5%	20,000円
所得税	20%	250,000円	10%	125,000円

③国民年金等に係る社会保険料控除の適用を受ける場合には、国民年金保険料等の支払をした旨を証する書類を添付または提示することが必要となります。

国民年金等（国民年金法の規定により被保険者として負担する国民年金の保険料及び国民年金基金の加入員として負担する掛金）に係る社会保険料控除の適用を受ける場合には、国民年金保険料等の支払をした旨を証する書類を申告書を提出する際に添付または提示することとされました。

申告相談の際は必ず社会保険料（国民年金保険料）控除証明書、社会保険料控除証明書（国民年金基金）または領収書を持参してください。

◎問い合わせ先

税務課税務係 ☎82-3111（内線143・144） 有線88-1033 88-1034

償却資産の申告にご協力を

事業用の償却資産を所有している事業主の皆さんは、毎年1月1日現在の所有状況を、その資産の所在する市町村に申告することになっています。昨年申告された事業主の方には、12月下旬に平成18年度用の申告書を送付してあります。申告期間は1月31日（火）までです。ご協力をお願いします。

なお、個人事業主で17年度の課税標準額が免税点の概ね半分以下の方に対しては、申告書の代わりに葉書を送付してありますのでご確認ください。（ハガキによる申告の方は、1月13日（金）までに投函してください。）

また、昨年から事業を開始した方など、申告用紙のない方はご連絡ください。

◎問い合わせ先

税務課税務係 ☎82-3111（内線143） 有線88-1033

町税等の納入

第7期の納入期限は1月31日（火）です

1月は国民健康保険税、介護保険料（第7期）の納付月です。

納付書の場合は、納期限までに最寄りの金融機関で納入してください。口座振替は1月31日（火）が振替日となります。納入方法、口座の変更などを希望される方は、1月20日（金）までにご連絡ください。

◎連絡・問い合わせ先

税務課収税係 ☎82-3111（内線142） 有線88-1032

上田税務署からのお知らせ

所得税の確定申告について

所得税は個人の所得に対してかかる税金で、その方の1年間のすべての所得から「所得から差し引かれる金額」を差し引いた残りの「課税される所得金額」に税率を適用して税額を計算します。

また、所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従って所得と税額を正しく計算し、納税するという申告納税制度を採用しています。

平成17年分の所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、平成18年2月16日（木）から3月15日（水）までです。

・税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日など）は、通常、税務署での相談及び申告書の受付は行っていないのでご注意ください。

・申告期限（3月15日）間際になりますと税務署の相談窓口は大変混雑しますので、お早めに申告してください。

・申告書は、郵便や親書便による送付、または税務署の時間外収受箱への投函により提出することもできます。

・還付申告の方は、2月15日（水）以前でも申告書を提出することができます。

消費税の確定申告については、平成18年1月4日（水）から3月31日（金）までです。

贈与税の確定申告については、平成18年2月1日（水）から3月15日（水）までです。

税理士会が行う無料税務相談会について

給与所得者及び年金受給者などの方で、源泉徴収された税金が納め過ぎになっている方は、還付を受けるための申告（還付申告）をすることができます。

関東信越税理士会上田支部では、次の日程で給与所得者、年金受給者などの無料による相談会を行いますので、ぜひご利用ください。

期 間	時 間	場 所	対 象 者
2月1日（水）～15日（水） （土、日曜日と祝日を除く）	午前9時～午後4時 （受付は午後3時まで）	上田税務署 別館1階会議室	給与所得者または年金受給者など
2月16日（木）～3月13日（月） （土・日曜日を除く）	※正午から午後1時までを除く	上田市民会館 会議室	（事業・農業・不動産所得者を除く）

国税庁ホームページ 確定申告書等作成コーナーをご利用ください。インターネットで確定申告書や医療費控除明細書を作成できます。

<http://www.nta.go.jp>

◎問い合わせ先

上田税務署 ☎22-1234

びんぐし湯さん いきいき水中健康教室 受講生募集

びんぐし湯さん館では、第Ⅲ期「いきいき水中健康教室」を開催します。

日程

1月10日～3月14日の毎週火曜日
時間 午後1時30分～3時頃まで
場所 びんぐし湯さん館 運動浴室
対象者 町内在住の中高齢者

(ただし、現在高血圧や心臓疾患、糖尿病などで病院にかかっている方は、主治医にご相談ください。また、教室の初日に行われる医師の健康チェックでお断りする場合があります。)

受講料 3,000円

申込締切 1月6日(金)

定員になり次第締め切ります。

◎申込・問い合わせ先

びんぐし湯さん館
☎・有線81-7000

長野大学特別講座

演題「子どもとインターネットの良
い関係づくり」

日時 1月26日(木)
午後7時

場所 文化センター大会議室

講師 NTT東日本教育IT担当課長
樋口順子さん

共催 坂城町青少年を育む町民会議

◎問い合わせ先

文化センター内生涯学習課
☎・有線82-2069

お知らせ

『耳の日 市民の集い2006』 ～バリアフリーは千曲から～

聴覚障害者の福祉向上を目指し、さまざまな情報交換の場を設け、相互理解の向上・自立・親睦をはかるための集いを開催します。ひとりでも多くの方のご参加をお待ちしています。

日時 3月12日(日)

午前10時～(講演会は午後1
時20分開演)

場所 千曲市更埴老人福祉センター

内容 講演会、聴覚障害者福祉展、
佐久ろうあ太鼓演奏、福引抽
選会など

講演 『千曲を元気に』－聴覚障害
者の視点から－

講師 中園秀喜さん(バリアフリ
ー・アドバイザー、前NHK
「聴覚障害者の時間」司会)

参加費 大人：前売券1,200円
当日券1,500円

小・中・高校生：500円

小学生未満：無料

※聴覚障害者福祉展のみ無料

定員 300人

チケット販売締切

第1次締切 1月30日(月)

第2次締切 2月26日(日)

◎申込・問い合わせ先

千曲市社会福祉協議会

☎(026)272-0252

千曲市聴覚障害者協会事務局

FAX専用(026)272-6273

ごみ広域処理基本計画 見直しへの意見募集

長野広域連合では「ごみ広域処理
基本計画」見直しへのご意見などを
募集しています。

期間 1月27日(金)まで

閲覧場所

長野広域連合ホームページ

(<http://www.area-nagano.jp>)

役場住民環境下及び各市町村窓口

◎提出・問い合わせ先

長野広域連合環境推進課

☎(026)252-7036

E-mailアドレス

kankyo@area-nagano.jp

長野広域連合職員募集

長野広域連合では次のとおり職員
を募集します。

職種及び採用予定人員

老人ホーム等に勤務する介護師
若干名

年齢

昭和57年4月2日から昭和61年4
月1日までに生まれた者。ただし、
老人ホーム等において介護業務の
実務経験がある者の年齢の上限は、
実務経験年数5年(=昭和52年4
月2日以後生まれ)まで

条件

介護福祉士資格(養成施設等の卒
業による取得見込み者含む)及び
普通自動車免許を有する者(取得

見込み者含む)

概ね5日ごとに夜勤ができ、土曜、
日曜、祝日等にも勤務できる者

採用予定 平成18年4月1日
給与

長野広域連合の給与規定による
選考試験

1次試験 2月12日(日)

筆記試験及び作文

2次試験 面接

受験申込方法

所定の申込用紙で、1月23日から2
月3日の間に長野広域連合へ提出(郵
送による申込用紙の請求・提出可)

◎申込用紙請求・提出・問い合わせ先

長野広域連合 事務局総務課

〒380-0801

長野市箱清水1丁目3番8号

☎(026)252-7030

平成18年度 技能開発訓練生募集

働きながら技能を習得し、立派な
技能者となることのできる技能開発
訓練生を募集しています。

技能は一生の宝です。専門技能を
身につけて、生活の安定と地域社会
に貢献しましょう。

募集専門職種

木造建築科、建築板金科、造園科、
建築設計科、左官タイル科、配管科、
溶接科、和裁科

募集締切 3月15日(水)

◎問い合わせ先

上小高等職業訓練校

☎22-2666



出初式

坂城町消防団の出初式が行われます。大勢の皆さんの観覧をお待ちしています。

日時 1月22日(日)
午前9時20分

場所 街頭行進：さかさぎ通り
式典：文化センター体育館

◎問い合わせ先

総務課総務係
☎82-3111(内線212)
有線88-1006

スキー・スノーボード教室

期日 1月29日(日)

場所 菅平高原パインビーク

参加資格 小学校4年生以上の町内
在住者及び町内勤務者

※親子での参加も大歓迎

定員 80人

指導者 町内スキー愛好者等の皆さん

申込開始 1月5日(木)

※小・中学生は、各学校を通じて申込書を配布してあります。なお、定員になり次第締め切ります。

◎申込・問い合わせ先

文化センター生涯学習課
スポーツ振興係
☎82-2069
有線82-6349

農業委員会委員選挙人名簿の提出にご協力を

町選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を作成します。

選挙権を有する方

- ①昭和61年4月1日までに生まれた方
- ②平成18年1月1日現在坂城町に居住し、耕作の作業に従事している方
- ③1,000㎡(10a)以上の農地について耕作している方
- ④上記①～③に該当する親族またはその配偶者で、年間60日以上耕作に従事している方

なお、「農業委員会委員選挙人名簿搭載申請書」を、農事連絡員さんを通じて配布しましたので、1月10日(火)までに提出してください。

◎提出・問い合わせ先

農業委員会(農林課内)
☎82-3111(内線163)
有線88-1040

平成18年度奨学生募集

財団法人H I O K I 奨学・緑化基金による平成18年度の奨学生を募集します。

4年制理工系大学へ進学予定の生徒(既卒を含む)が対象となります。応募締切 3月31日(金) 申請書必着 ※詳しくは下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ先

学校教育課
☎82-3111(内線231)
有線88-1012

坂城町循環バス時刻表改正

J R東日本及びしなの鉄道の列車時刻改正に伴い、坂城町循環バスの時刻表を1月4日(水)から改正します。

しなの鉄道線(坂城駅・テクノさかき駅)から循環バス(びんぐし湯さん館、長野赤十字上山田病院など)への接続が、より利用しやすくなるよう時刻の調整を行いました。大勢の皆さんのご利用をお待ちしています。

詳しくは広報1月号と一緒に配布した時刻表をご覧ください。

◎問い合わせ先

都市・下水道課交通対策係
☎82-3111(内線255)
有線88-1017

手打ちそば体験教室

そば粉をこね、おいしいそばを打ってみましょう。一度体験してみると、ご家庭でも気楽にできるようになります。うどん打ちとは少し違うコツもありますので、この機会にぜひご参加ください。

日時 1月11日(水)、21日(土)、
25日(水) 午前9時30分

場所 びんぐしの里農産物加工センター

募集人員 各回とも18人

参加費 1,500円(当日お持ちください)

◎申込・問い合わせ先

味ロジックわくわくさかき
☎・有線82-0141

町商工業振興補助金の申請を

町では、商工業振興策として町内の事業所が事業用資産を取得した場合に、固定資産税の相当額(増額の

場合100万円を限度)を補助金として交付します。

補助対象

- ①平成17年1月1日から同年12月31日までの間に取得した資産
- ②固定資産税の対象となる資産
- ③公害発生のない資産及び施設
- ④町税を完納している方

申請期限 1月31日(火)

◎申請・問い合わせ先

商工課
☎82-3111(内線152)
有線88-1036

はにしな寮 嘱託職員募集

職種 介護師、看護師

募集人員 若干名

資格

介護師：ヘルパー2級以上または介護福祉士及び普通運転免許を有し、夜勤及び土・日・祝日に勤務できる者
看護師：看護師免許及び普通運転免許を有し、土・日・祝日に勤務できる者

雇用期間 平成18年4月1日～

平成19年3月31日

賃金・手当・保険

長野広域連合の規定により、賃金、手当の支給および保険、年金に加入します。

申込期限 2月20日(月)

申し込み方法

市販の履歴書に記載のうえ、はにしな寮に持参するか、郵送してください(郵送の場合は2月20日必着)。後日、面接日など詳細を連絡します。

◎申込(郵送)・問い合わせ先

養護老人ホームはにしな寮
〒389-0601
坂城町大字坂城8814-10
☎・有線82-2236

献血にご協力を

献血車が次のとおり来ます。今回は、成分献血でなく全血献血です。多くの健康な皆さんのご協力をお願いします。

日時 2月2日(木)

受付時間 午後1時30分～3時

場所 保健センター前駐車場

◎問い合わせ先

保健センター
☎82-3111(内線511)
有線88-1047

合併50周年記念

タイムカプセル

収納メッセージ募集

町合併50周年を記念し、未来の坂城町への思いを託したタイムカプセルを製作・設置します。そこで、タイムカプセルへ封入するメッセージを募集します。

今年度、まちづくりのために役立てて欲しいと、多くの方から篤志をいただき、その意向を反映しながら記念事業に結び付けてきました。その一環として「メディアによって、今の坂城」を記録し、それを「未来の坂城人」へ伝えたい」という気持ちを形にしたタイムカプセルを設置します。カプセル本体は町内製造業の有志の皆さんにより「ものづくりのまち・坂城」の技術を結集させ、設計から製造までを行うこととなりました。

夢を語れるような企画として、時代を越えた未来へのメッセージとして、団体代表の皆さんや、児童生徒の声をカプセルに託し、次なる50年後の西暦2055年4月に開封します。

メッセージを応募できる方

①町内小中学生

内容は「50年後の自分へのメッセージ」
各学校で取りまとめます。

②公共機関、公共的団体、各種団体の代表者又はグループ

内容は、50年後の町民へのメッセージ。宛名、差出人（団体名、氏名）を記載してください。
③平成17年1月1日から12月31日までに生まれた子の保護者の方。

内容は、出生した子どもに宛てたメッセージ。宛名、差出人の住所・氏名・電話番号を記載してください。

応募締切

平成18年2月10日（金）までに、A4程度の和紙1枚にHBの鉛筆または墨でメッセージなどを記入し、宛名を記載した和紙の封筒に封入してください。（用紙は各自ご用意ください）

◎提出・問い合わせ先

企画調整課企画調整係

☎82-3111

（内線225）

有線88-1018



◎問い合わせ先

国土交通省千曲川河川事務所戸倉出張所

☎（026）275-0133

坂城町役場都市・下水道課

☎82-3111（内線252）

有線88-1015

千曲川の環境整備事業にご協力も バラ公園の拡張も

国土交通省千曲川河川事務所では、大望橋中之条側周辺で、千曲川の環境整備事業として、さかき千曲川バラ公園の拡張のための盛土工事や河川敷内での自然観察路設置工事などを行うことになりました。

これに併せて、町では合併50周年記念事業のひとつとして、さかき千曲川バラ公園の拡張整備と、町民参加による薔薇の植栽（3月）を行い、地域の皆さんと一緒にバラの町坂城のバラ公園を造っていきたいと考えています。

今月から、国土交通省による環境整備工事が3月完成を目指して開始されます。工事期間中は堤防道路上を工事用車両が走行することになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

環境保護に 関するポスターで 小学生1名が優秀賞

豊かな環境づくり長野地域会議「環境保護に関するポスター・標語」ポスターの部において町内小学生1名が入選し、優秀賞を受賞しました。

宮下采佳さん（中之条）

南条小学校5年

長野県学生科学賞で 小学生2名が入選

10月1日に行われた長野県学生科学賞作品展覧会の審査会において、町内小学生2名が入選しました。

富山涼香さん（四ツ屋）

坂城小学校2年

作品名

「ひまわりのかんさつ」

小宮山崇仁さん（鼠）

南条小学校4年

作品名

「ナカムラオニグモの観察と研究」

カメラリポート



● 山崎由晃さんが国体で優勝

10月22日（土）から27日（木）の間、岡山県で開催された第60回国民体育大会（秋季国体）のアーチェリー少年男子の部において、上田西高校3年の山崎由晃さん（新地）が個人戦で8位、団体戦では優勝の栄冠を勝ち取りました。この競技では今回が県勢初の優勝です。

山崎さんは高校卒業後もアーチェリーを続けていくことを予定しています。今後の更なる活躍を皆で応援していきましょう。

● 健やかな成長を願い、えのき植樹

都市緑化の推進と、町合併50周年、南条保育園開園を記念して、町内3保育園に坂城町の町木「えのき」が園児たちの手で植えられました。

えのきは、昭和60年に町木に指定された落葉高木です。樹高は15～20mの大木になります。

えのきと共に、皆が大きく健やかに成長するように願いを込めて植えられました。



▲山崎由晃さん（写真中央）



● 人を思いやる気持ちを大切に

11月24日（木）に坂城保育園で、11月29日（火）には南条保育園において、上田人権擁護委員協議会女性部の皆さんによる人権啓発人形劇「森のなかま」の公演が行われました。

人形やステージなどは、すべて女性部の皆さんの手づくりです。劇の鑑賞を通して、楽しみながら、友だちを大切にすることや仲間と協力することの素晴らしさを感じ取ってほしいという思いが込められており、温もり溢れる人形劇となりました。

● ギャラリー武新館 5周年記念感謝展

12月11日（日）から同月末まで、中之条のギャラリー武新館において、同館の開館5周年と町合併50周年を祝う「満5周年記念感謝展」が開催されました。

春夏秋冬をテーマに、若林武新さんの新作生け花5点を展示。また、初日の11日（日）には創造学園大学から中国琴奏者の黄（ファン）姉妹のお二人をはじめ4名の音楽家を招いたコンサートが開かれ、集まった皆さんは高さ2.5m余の壮大な現代生け花と美しい音楽の融合を楽しみました。



ぎゅうにゅうのはなし



消化吸収しやすい牛乳のカルシウム

とくに牛乳のカルシウムは、他の食べ物のカルシウムより消化吸収されやすい形で含まれています。毎日、便や尿に混じって出ていくカルシウムは、補給しないで不足すると、貯蔵庫である骨からどんどん出ていきます。これがひどくなると骨粗しょう症という病気の原因になります。この病気は骨がもろくなってスポンジのようにスカスカになり、とても折れやすくなります。骨粗しょう症の予防は、若いころから骨を丈夫にしておくことです。特に気をつけたいのは、

①カルシウムの多い食品をとる

②運動をよくする

などです。寒い季節も牛乳を飲みましょう。

学校だより みんなでつくろう 「なかよし祭」

南条小学校には児童会で主催する「なかよし祭」という集会があります。今年度は12月2日に行いました。11ある委員会が各コーナーを企画し、全校のみんなに楽しんでもらいます。どうすれば楽しんでもらえるか、どの委員会も工夫を凝らししました。今年度は、次のコーナーが開かれました。

「バンバンドッカン」（代表委員会）「この本みつけ（読書委員会）」「ザ・健康クイズ（健康委員会）」「新聞パズル（情報委員会）」「障害物タイムレース（清掃委員会）」「フラワーボール（フラワー委員会）」「フリースロー・キックターゲット（スポーツ委員会）」「フルーツさがし（給食委員会）」「ゼスチャーゲーム

「センサーライトや自動車盗難防止装置を取り付ける」
・不審な人や車を見かけたら、特徴や車のナンバーを控えて通報する
・小さな子どもをひとりにしない
などに心掛け、犯罪の被害に遭わないようにしましょう。

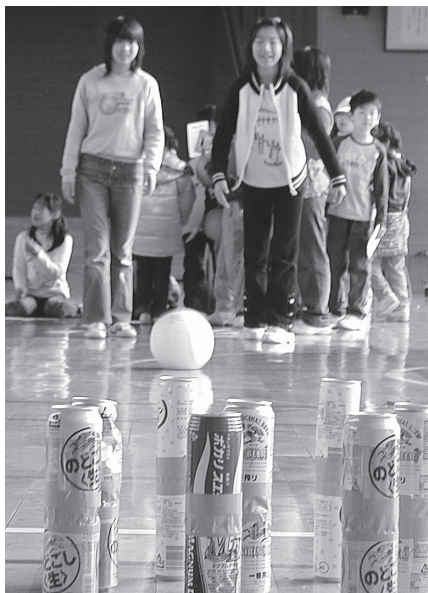
昨年中に有線放送でお知らせした架空請求のハガキや封書は、

今もなお町民のお宅へ送られてきています。これらの身に覚えのない請求には、何もしないことが一番の対策です。こちらから電話をかけたりますと相手につけ込まれる隙を作ります。詐欺師の手口に騙されないよう注意し、心配になったら警察にご相談ください。

犯罪や交通事故の被害からご自身やご家族を守り、明るい新年にしましょう。

（なかよし委員会）「この曲何の主題歌（放送委員会）」「空き缶ボーリング（環境委員会）」
初めて参加した1年生は、次のような感想を述べています。
「あずきをお箸でつまんでいたら、どこかに飛んでつちやっで、ドキドキしておもしろかった。」「バンバンドッカンでお兄さんが優しくかったし、バンと当てるところがすごく楽しかった。」
どのコーナーも大盛況でした。他の学年や組の人と2人1組とな

り、どこに行こうか相談し合ったり一緒にゲームを楽しんだりすることができました。お客さん「が喜んだ顔を見ると、準備が大変だったことも忘れてしまったようです。この「なかよし祭」を通し、自主的、実践的な態度を養う機会となると共に、異学年間の交流を深める機会ともなりました。



子育て支援センターだより

子育て支援センター
☎・有線82-2291

スポーツ教室参加募集

寒くなって戸外あそびが少なくなるこの季節に、親子で体を動かしてみませんか。

(体操、かけっこ、フラフープ、ボールあそびなど)

期 日:1月から3月までの月曜日 午前10時～11時30分
1月16、23、30日 2月6、13、27日 3月6日(13日)

場 所:文化センター体育館

講 師:依田淑子先生

費 用:3,000円(全日程分)

まだ申し込んでいない方は代表者、又は子育て支援センターにご連絡ください。

連絡先:堀内二美さん ☎82-2774 又は子育て支援センターへ



●1月の行事予定 [時間正確に集合してください]

	内 容	
1～3日	年始休み	
6日(金)	1才までの子育て&あそび (チポリーノグループ)	午前10時
12日(木)	たんぼぼ教室(会員のみ) 場所:村上保育園	午前10時
13日(金)	親子リトミック 中沢敏江先生	午前10時
18日(水)	牛乳パックで椅子づくり 持ち物:布60cm×90cm はさみ 家でお子さんを見てくださる方がい らっしゃったら預けてきてください。	午前9時30分
19日(木)	すくすく広場「おはなしでてこい」	午前10時
20日(金)	巡回家庭児童相談 長野福祉事務所・山口八重子先生	午後1時30分
24日(水)	ボランティア懇話会	午後1時
26日(木)	1才までの子育て&あそび (チポリーノグループ) たんぼぼ教室(会員のみ) 場所:村上保育園	午前10時 午前10時
27日(金)	くしんぼ教室(会員のみ) ゲーム、子どもの発達について 村田保健師	午前10時
31日(火)	すくすく広場「おにさんこちら」 作ってあそびます	午前10時
今月の相談日	11日、18日、25日(水) 細江富貴子先生 午前9時30分～午後4時30分 どなたでもお気軽に電話・FAXでお申込ください。	

場 所:子育て支援センター

持ち物:飲み物、お手拭、おむつまたはパンツ
※お手ふきを忘れずに!

●子育てグループの予定

お気軽にお出かけください。
詳しい内容等はグループの代表者またはセンター
へお問い合わせください。

赤ちゃん小组(毎週月曜日)

16日:かるたあそび
23日:ママストレッチ
30日:簡単なおやつづくり
代表:宮下美恵子さん ☎82-3505

サークルどんぐり(第1・3火曜日)

3日:お休み
17日:鬼のお面づくり
代表:滝沢 由江さん ☎82-6459

スコーレ母親教室(第2火曜日)

10日 金子通子さんと子育てトーク
代表:川島 邦子さん ☎82-6347

まざあぐうす(毎週木曜日)

5日:お休み
12日:ゲーム&あそび
19日:おやつづくり(場所:センター)
26日:ゲーム&あそび
代表:望月 里枝さん ☎82-2217

いっぱいあそぼうグリとグラ(第2・4水曜日)

11日:粘土あそび
25日:雪あそび、誕生会
代表:小林さやかさん ☎090-4742-5713

時 間:午前10時～

場 所:子育て支援センター
文化センター(まざあぐうすのみ)

持ち物:飲み物、おむつ、お手ふき

あそびに来る方へ 午後は空いていますよ!

ただし、1～3日はお休み、20日、24日は
事業が入っています。

当番医(医科・歯科)

1月 1日(日)	柳沢医院	【千曲市上町】 ☎(026) 275-0405
	林歯科医院	【千曲市上山田】 ☎(026) 275-1064
2日(月)	荒川医院	【千曲市芝原】 ☎(026) 275-2360
	松尾歯科医院	【御 所 沢】 ☎・有線 82-6988
3日(火)	工藤医院	【千曲市磯部】 ☎(026) 275-1304
	宮島歯科医院	【千曲市栗佐】 ☎(026) 273-3064
8日(日)	安里医院	【千曲市内川】 ☎(026) 275-7800
	大塚歯科クリニック	【千曲市上山田】 ☎(026) 276-5508
9日(月)	よしだ内科クリニック	【上 五 明】 ☎・有線 81-1330
	滝沢歯科医院	【千曲市栗佐】 ☎(026) 272-1132
15日(日)	クリニックなかの	【千曲市上徳間】 ☎(026) 275-0633
	青木歯科医院	【千曲市八幡】 ☎(026) 272-1335
22日(日)	中島医院	【千曲市上山田】 ☎(026) 275-0111
	若林歯科医院	【千曲市杭瀬下】 ☎(026) 273-0103
29日(日)	武市医院	【中 之 条】 ☎・有線 82-2606
	宮原歯科医院	【網 掛】 ☎・有線 82-8711
2月 5日(日)	とよき内科	【千曲市上町】 ☎(026) 276-0413
	竹内歯科医院	【千曲市屋代】 ☎(026) 273-4500

※診療時間 医科：午前9時～午後5時 歯科：午前9時～正午
 ※都合により、変更になる場合がありますので、当番医を利用される場合は電話、新聞などで確認をしてください。

1月の健診

保健センター ☎82-3111 (内線511、512)
 有線 88-1047

☆リハビリ教室・リハビリ訪問

11日・18日・25日(水)

☆乳幼児健診(実施場所は保健センター)

4か月児健康診査(平成17年9月生)

17日(火) 午後1時集合

7か月児健康相談(平成17年6月生)

25日(水) 午前9時30分集合

10か月児健康相談(平成17年2月・3月生)

10日(火) 午後1時集合

2歳児健康相談(平成15年9月・10月生)

20日(金) 午前9時30分集合

粗大ごみの回収

15日(日)	午前8時30分～10時
	坂城中学校南側駐車場

相談日 1月

相談	日時/場所	
心配ごと相談	10日(火)	午前9時～正午
	20日(金)	役場第4会議室(3階)
	10日は司法書士による法律相談をあわせて開設 20日は弁護士による法律相談をあわせて開設 (弁護士による相談は、午前9時30分～11時30分)	
年金相談	27日(金)	午前9時30分～午後3時 役場第1会議室(1階)
行政相談	16日(月)	午前9時～正午 役場第3会議室(3階)
戦没者特別弔慰金相談	5日、 26日(木)	午前9時～正午 福祉課窓口
ハローワーク出張相談	毎週月曜日(祝・祭日を除く)	午前10時～午後3時 坂城テクノセンター

まちのうごき

12月1日現在

※()は前月比

世帯数	5,665世帯	(+4)
人口	16,561人	(+5)
男	8,130人	(+5)
女	8,431人	(±0)

まちの交通事故

11月30日現在

※()は前年比

件数	75件	(-17)
死者	3人	(+3)
負傷者	100人	(-30)

善意の灯

次の方々からの寄附をありがたく採納いたしました。
 厚くお礼申し上げます。

金 509,000円 ただし、坂城町合併50周年記念事業費として 東京都江戸川区大杉 東京坂城会 会長 笠井 甲子郎 様	金 1,000,000円 ただし、町づくりのため 東京都台東区秋葉原 本多 友彦 様	金 1,000,000円 ただし、地域活性化事業のため 千曲市鋳物師屋 ちくま農業協同組合 組合長 西澤 正六 様	土地 坂城町大字坂城6311の2他1筆 面積351.64㎡ ただし、中心市街地活性化のため 坂城町大字坂城 坂城町商工会会長 鈴木 秀典 様	金 100,000円 ただし、鉄の展示館のため 坂城町大字坂城 永井 浩 様	保育園用児童図書(50,000円相当) ただし、南条保育園用図書として 上田市大手 国際ソロプチミスト上田 会長 尾和 成子 様	金 4,700,000円 ただし、込山区公民館建設経費として 坂城町 込山区 様	児童用図書(100,000円相当) ただし、村上小学校児童用図書として 坂城町大字網掛 村上会代表代行 大橋 房夫 様
---	--	--	--	--	---	--	--

図書館へ行く

町立図書館 ☎・有線82-3371

開館時間 午前10時～午後6時

本の予約、リクエストはお気軽に
お問い合わせください。

□1月の催し物□

☆おはなし会 14日(土) 午後2時～

☆としょかん講座

「点字・点訳講座」

17日(火) 午後2時～ 講師：山口静枝さん

「源氏物語を読む」

21日(土) 午後2時～ 講師：塚田睦樹さん

「文章の書き方講座」

28日(土) 午後2時～ 講師：長島伸一さん

□新着図書□

☆おすすめの本☆



ふろしき大研究

くらしの知恵と和の文化

(監修：宮井株式会社／PHP研究所)

ふろしきの柄の意味や、使う場所に合った色の
選び方。びんや丸いものなど、包みにくいものの
包み方はもちろん、おしゃれなインテリアグッズに
もなる包み方など、ふろしきに関するあらゆる情
報がいっぱい。楽しい本の包み方も載っています。
図書館に来られる折にはいかがでしょうか。

☆一般図書☆

・巨人帝国崩壊 スポーツの支配者たち

(著：谷口源太郎／花伝社)

・枕詞と古代地名 やまとことばの源流を辿る

(著：勝村 公／批評社)

・どくふれん 元祖「シングル」を生きた女たち

(著：古庄弘枝／ジュリアン)

☆児童図書☆

・ふゆのまほうつかい (作：ジュリー・モンクス／小峰書店)

・土をつくる生きものたち 雑木林の絵本

(文：谷口雄治 絵：盛口 満／岩崎書店)

・夢をそだてるみんなの仕事101 (講談社)

★エコール構成図書館からお知らせ

上田地域の公共図書館ネットワーク(エコール)では、センター設備と各図書館の端末機器の更新のため、12月23日(金)～1月10日(火)間の本の貸出・予約などの業務ができません。多大な不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、期間中、坂城町立図書館では学習室のみ1月4日～8日はご利用いただけます。

有線

1月の番組表

	番組名	内容／出演
8日(日)	楽しい民話	正太の初詣 鼠 玉井かつ子さん
10日(火)	信号は赤です	交通事故防止 坂城町交番 真岸所長
12日(木)	わが家の花は 元気です	植物の管理 御所沢 前沢 新一さん
15日(日)	楽しい民話	さといもころころ 北日名 春日 秀子さん
19日(木)	川 柳	JA文芸から 選者 市川きみえさん
22日(日)	楽しい民話	おふろのぬかだんご 込山 岡田由貴子さん
25日(水)	こちら119番	消火栓・防火水槽付近の駐車禁止 消防署
26日(木)	税務署だより	所得税の還付申告 上田税務署
29日(日)	楽しい民話	大どろぼうになった彦一 金井青木 典子さん
31日(火)	明るい消費生活	最近の消費生活相談から 長野消費生活センター

チャンネル放送番組

操作方法は 9・4・チャンネル番号

終了するとき 9・4・0

チャンネル番号 1/4～1/31

1……………音楽放送

2……………FM長野

3……………NHK・FM

4……………音楽放送

5……………音楽放送

◆坂城町有線放送電話

☎82-3111 (内線222)

有線88-1000

■休館日■ ■休館日 ■学習室のみ利用可

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

坂城小学校5年生 いろんなことを学んでいます

12月1日（木）、坂城小学校5年生が、総合学習の一環として、町内のごみ問題について考え、ごみ拾いなどに取り組みました。

ごみについてのポスター作成やアンケート調査、ごみ箱づくりなどを各班に分かれて行いました。ごみ拾いをした班の児童たちは、普段歩き慣れている道に、たばこの吸殻など、予想以上の量のごみが落ちているということに驚いていました。（右 写真上段）

また、12月10日（土）には、同5年生が、自分たちで育てたもち米を使って、もちつき大会を行いました。杵の重さに腕をとられながらも一所懸命にもちをつき、つきあがったもちは、田を提供してくれた方や稲の世話の手伝いをしてもらった方たちと一緒に食べ、食べ物をつくることの大変さと喜びを学びました。（右 写真下段）



びんぐし湯さん館 びんぐし型のイルミネーション登場



12月中旬頃から、びんぐし湯さん館では、エントランス正面の山の斜面を中心に、冬期限定のイルミネーションを行っています。

これまでにはツリーのみでしたが、今回は「びんぐし」の形をイメージしたイルミネーションなども加わりました。

イルミネーションは年々スケールアップしていく予定です。また、今年は2月頃まで続けられますので、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

編集・発行

〒389-0692 坂城町役場企画調整課
長野県埴科郡坂城町大字坂城10050

☎(0268) 82-3111 FAX(0268) 82-8307

●ホームページ <http://www.town.sakaki.nagano.jp/>

●E-mail kikaku@town.sakaki.nagano.jp

印刷

刷 滝沢印刷（坂城町）

すくすく育って



和田 静磨くん（3才）
はるあ 青壺くん（1才）

義幸さん・玲さん〈泉〉

こんにちはー！ 僕の大切な弟は3月29日の早生まれということもあって、ママの心配は尽きないみたい。でも、負けず嫌いで傷も絶えなくて、自分は何でもできると思ってる…けど、僕にとってはいつもくっついてくるカワイイ弟。一緒に大きくなろーね！ 皆さんよろしく!!